

国際医療福祉大学塩谷病院 看護部だより—教育編—

看護研究発表会を行いました

各部署からのエントリーで8題の発表でした。今年は密を避けるため看護学校の講堂を借りて、十分な換気の下での実施となりました。いつもご指導をいただいている先生とは ZOOM でつないでアドバイスをいただきました。どれも興味深い研究で今後の看護に活かせるような発表でした。初めての試みにトラブルもあり、今後増えていく ZOOM を活用した研修に対応できるような準備の必要性を実感しました。

研究の一部をご紹介します

洗髪とマッサージを
組み合わせたヘッド
マッサージが患者に
与えるリラックス効果



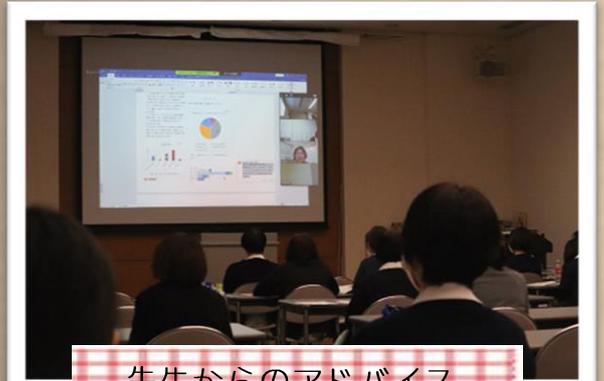
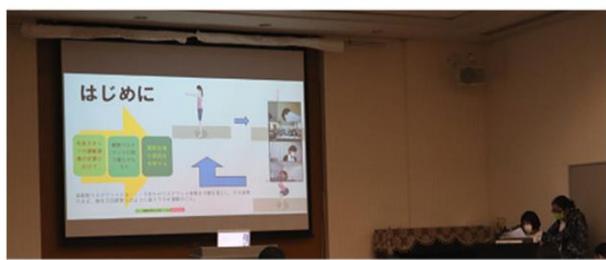
入院患者の8割以上が後期高齢者であり、認知機能の低下を伴っている。昼夜逆転や不眠、不穏これらの問題は爽快感が得られやすい洗髪と、副交感神経を優位にする「触れるケア」のヘッドマッサージを組み合わせることで改善するのではないかと考えた。

5名の患者に洗髪後にヘッドマッサージを実施しリラックス効果を RE 尺度とフェイススケールで評価した。その結果 RE 尺度すべての項目で8~10、フェイススケールで1~3の穏やかな表情になり、日中の覚醒時間が増え、睡眠時間も増えた。

頭部のマッサージ→脳の血流の改善→副交感神経の働きが活性→身体や心の緊張の緩和→リラックス効果が得られ認知症患者の周辺症状の改善につながる。



初めての ZOOM



先生からのアドバイス

アンケート結果より

- ・多くの研究を聞いて学びを深めることができた
- ・看護研究についての研修を企画してほしい
- ・ZOOM での研修はトラブルがあるとひやひや…
- ・リモートでの発表会 よかった